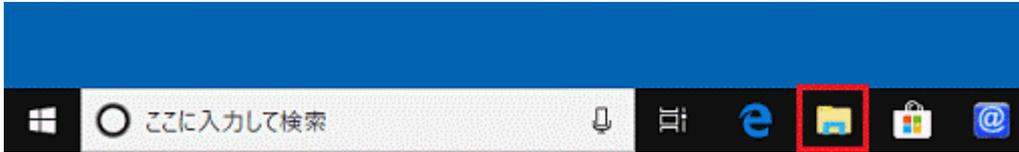


6 エクスプローラー（ファイル）の操作

エクスプローラーとは、ウィンドウを開いてコンピュータに内蔵・接続されたハードディスクなどのストレージ（外部記憶装置）内のファイルやフォルダを一覧表示したり、検索するツール（アプリ）です。ファイルの削除や、移動、その他ファイルの操作を行なうときに利用します。

エクスプローラーの起動

- ① タスクバーの「エクスプローラー」アイコンをクリックする

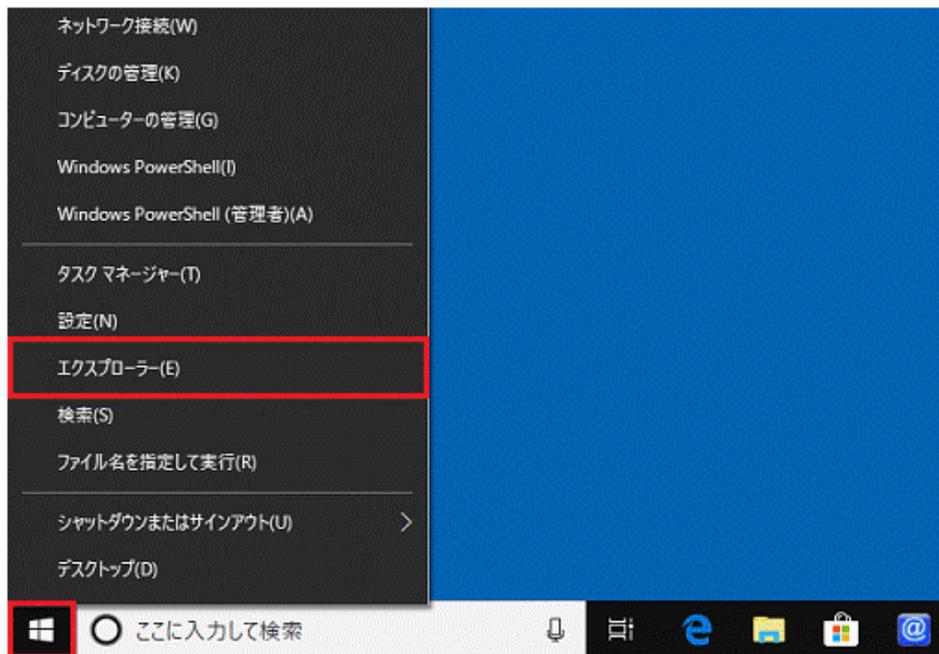


- ② デスクトップから開く

「ユーザーフォルダ」アイコンを開く
又は「PC」のアイコンを開きます



- ③ 「スタート」ボタンを右クリックし、表示されるメニューから「エクスプローラー」をクリックする

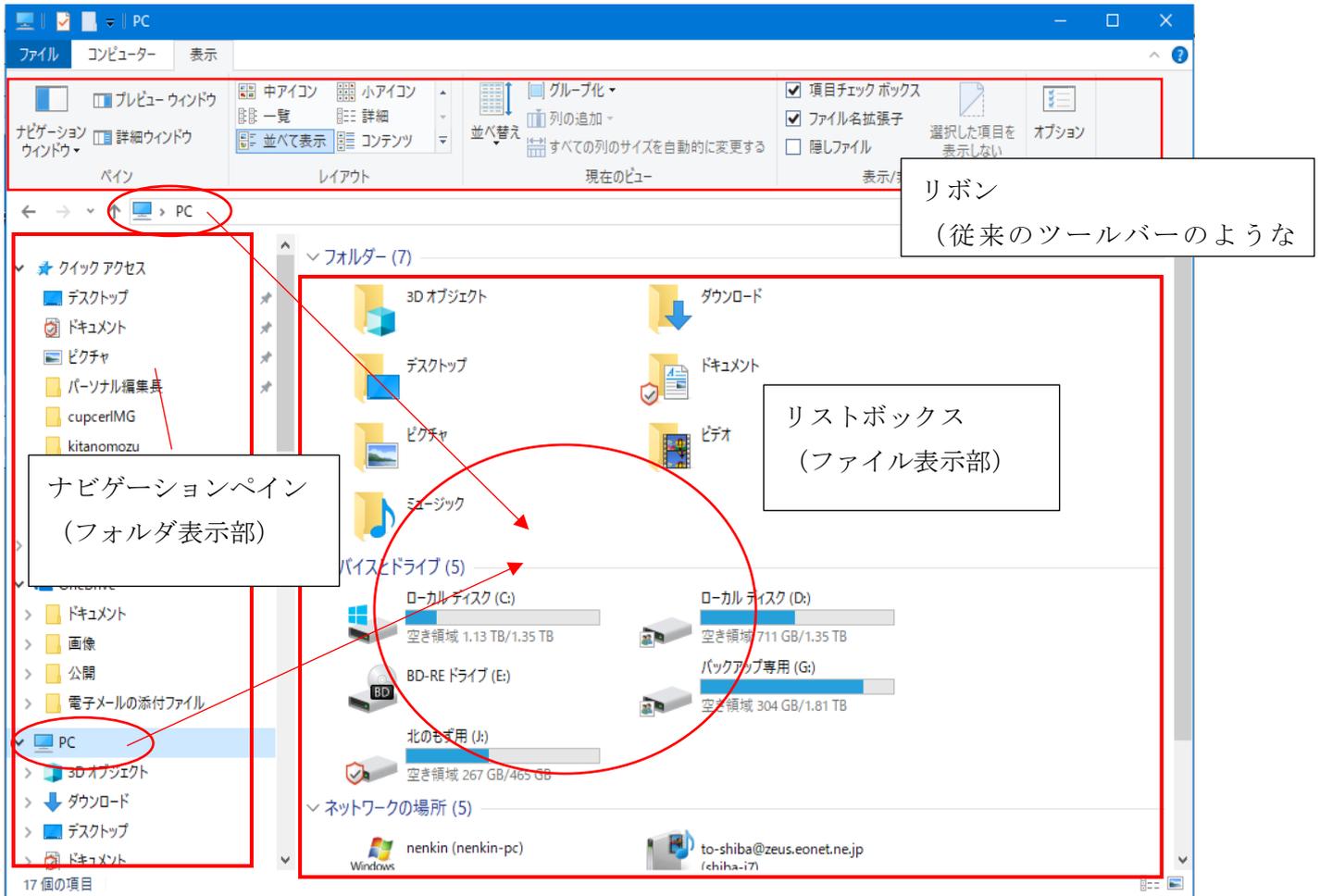


- ④ ショートカットの利用



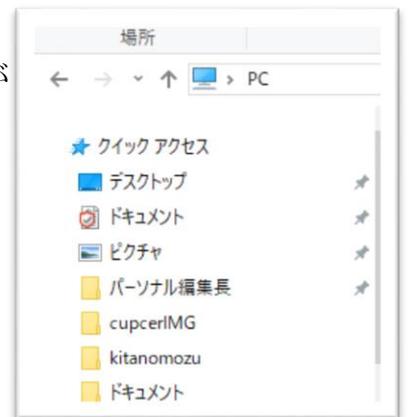
「ウィンドウキー」を押しながら
「E」キーを押します

エクスプローラの画面



Windows10では「フォルダ表示部」にクイックアクセスが表示されるようになりました、ここにはよく使うフォルダや最近使ったフォルダが表示されます

自分で登録するには、登録したいフォルダを右クリックしてメニューからクイックアクセスにピン留めする」を選択します

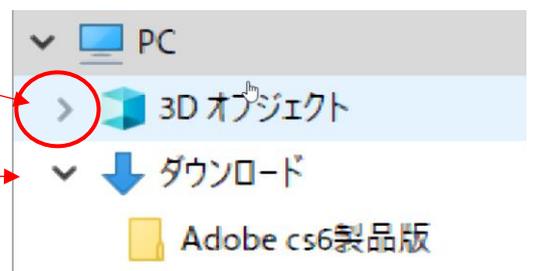


場所の選択

「フォルダ表示部」のドライブやフォルダのアイコンをクリックすると「ファイル表示部」にファイルやフォルダが表示されます

また、それぞれのアイコンの頭に「>」マークがあるとき、マークをクリックすることでその下の表示部に、下位のフォルダが表示されます
マークが「v」になります

「フォルダ表示部」のフォルダをクリックするか「ファイル表示部」のフォルダを開いて目的のファイルを選択します

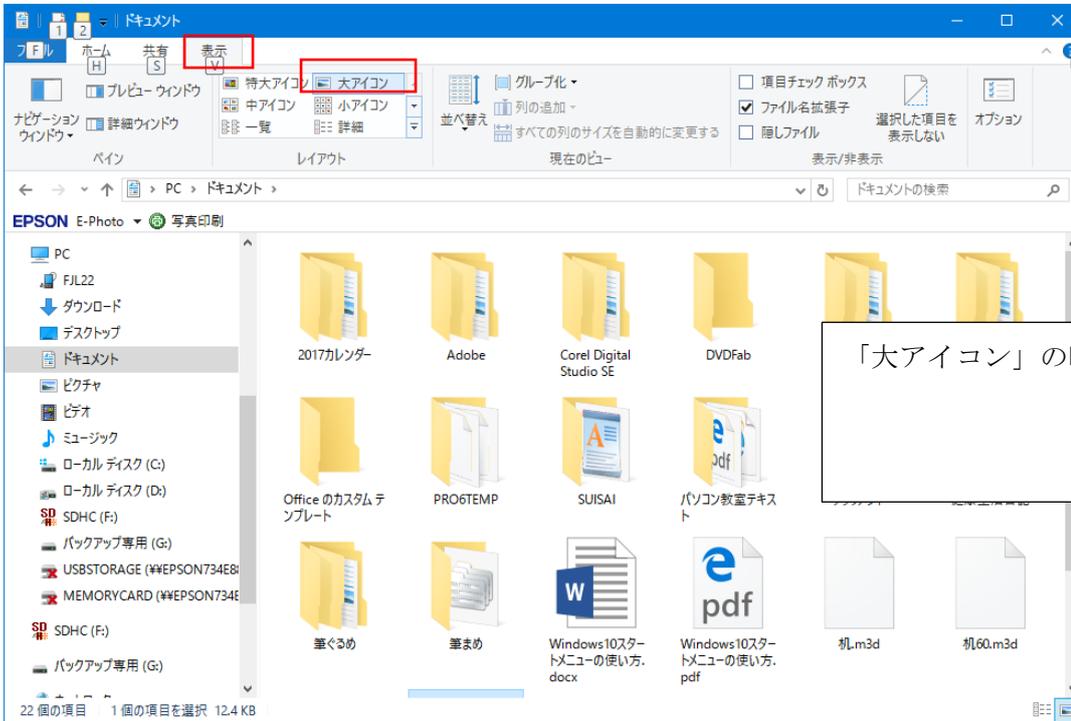


ファイル表示部の表示様式を変更する

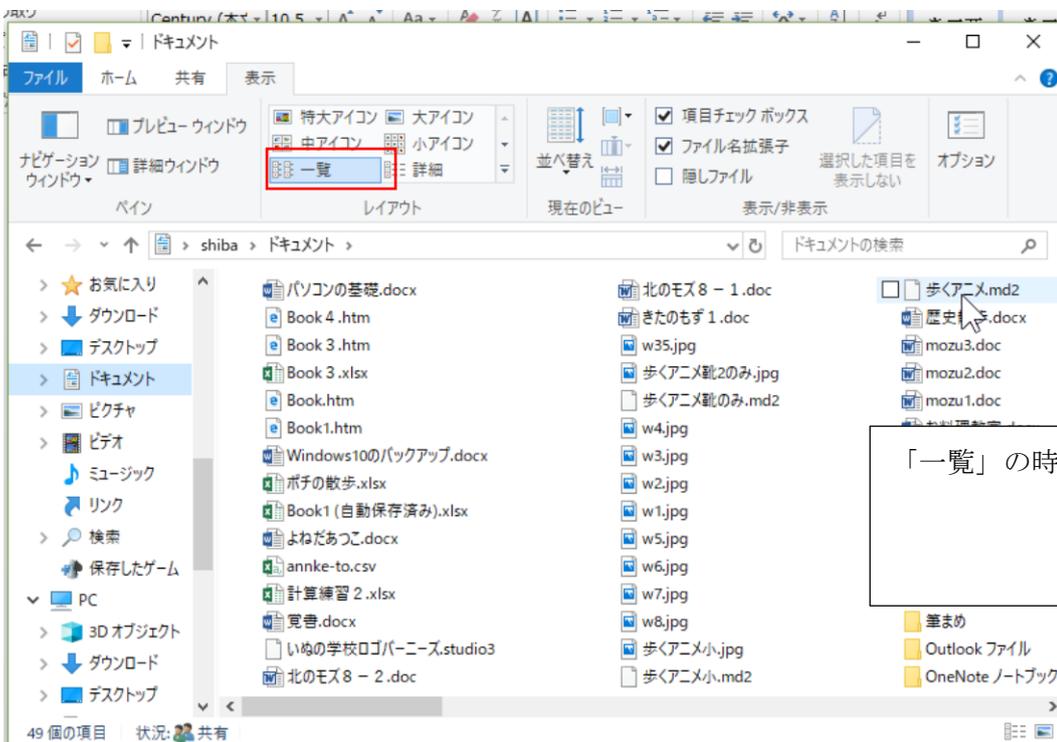
Windows10 では「表示」リボンを開き「大アイコン」や「詳細」などを選択します



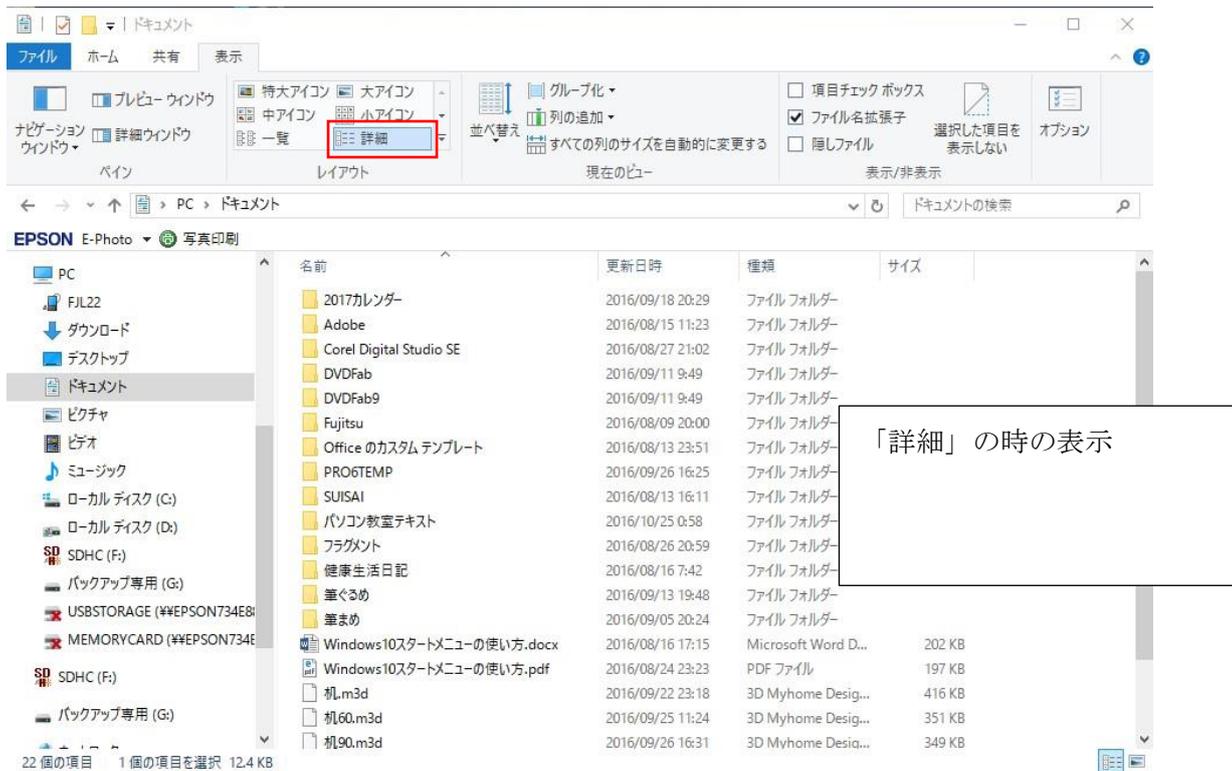
大アイコンの表示



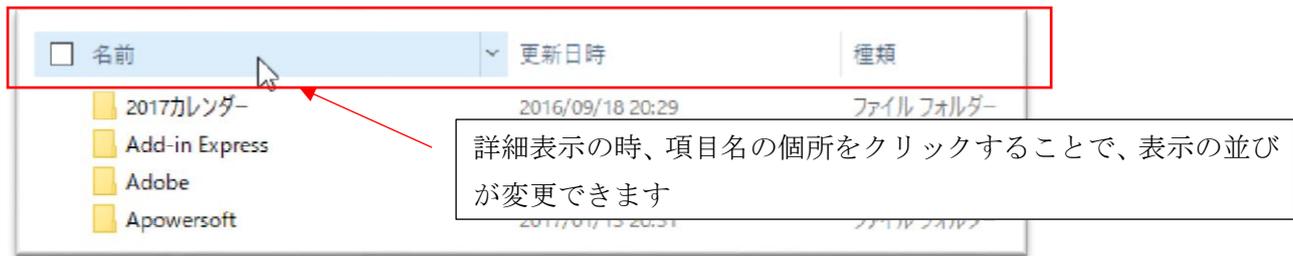
一覧の表示



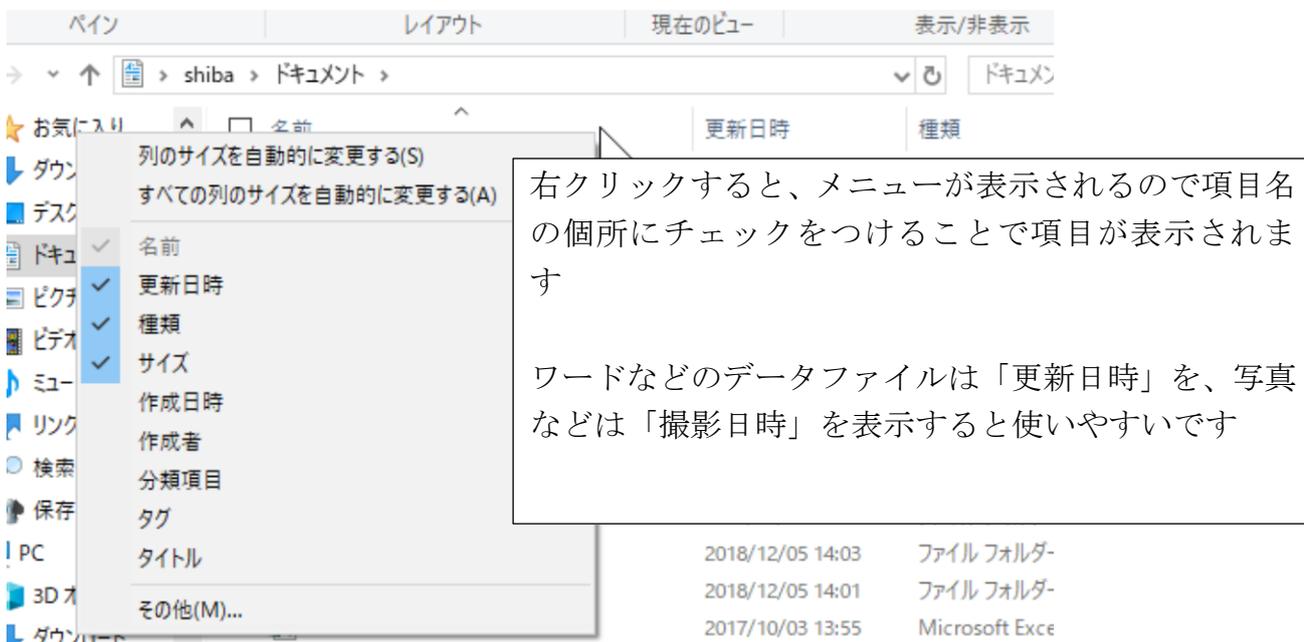
詳細の時の表示



詳細表示の時は列の上部に項目名が表示されます



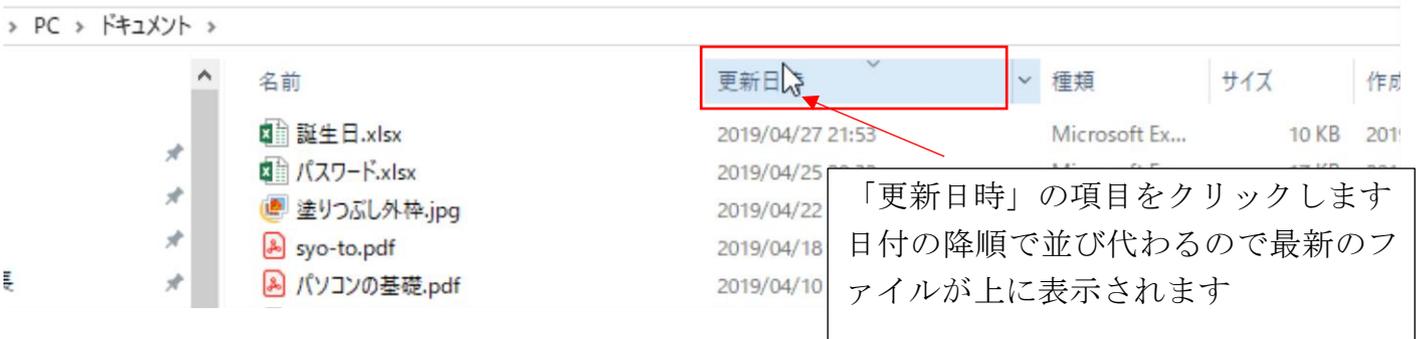
「詳細」で表示する項目は、項目名部分で右クリックすることで設定が可能です。



ファイルの検索

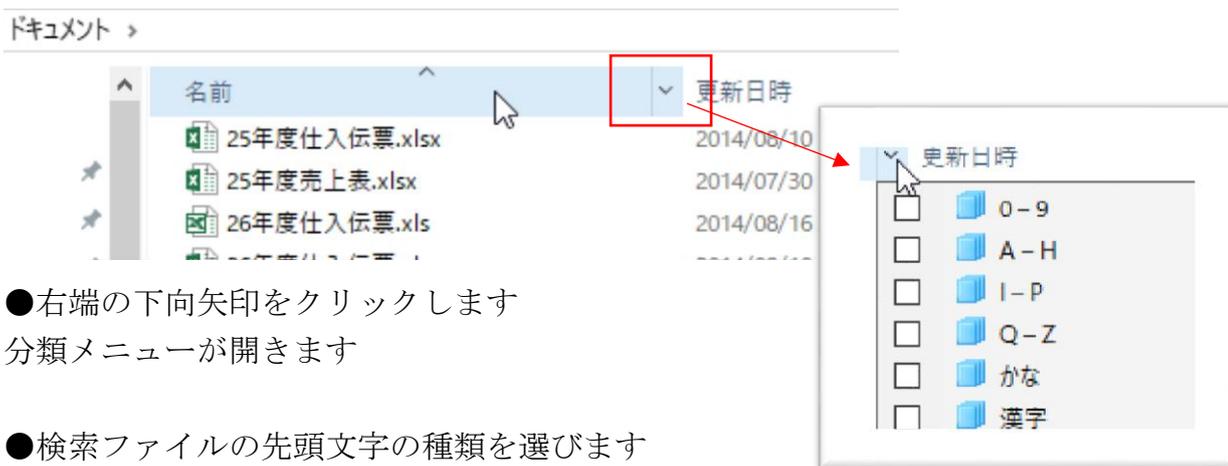
表示モードを「詳細」にして名前を探すのが一般的ですが、編集を行ったのであれば「更新日時」で検索して探すのも一つの方法です

- 保存先のフォルダを開きます
- 表示モードを「詳細」にします
- 項目名に「更新日時」がなければ右クリックメニューから「更新日時」をクリックして表示させます
- 「更新日時」の項目欄をクリックします。再度クリックすると昇順、降順と替わります

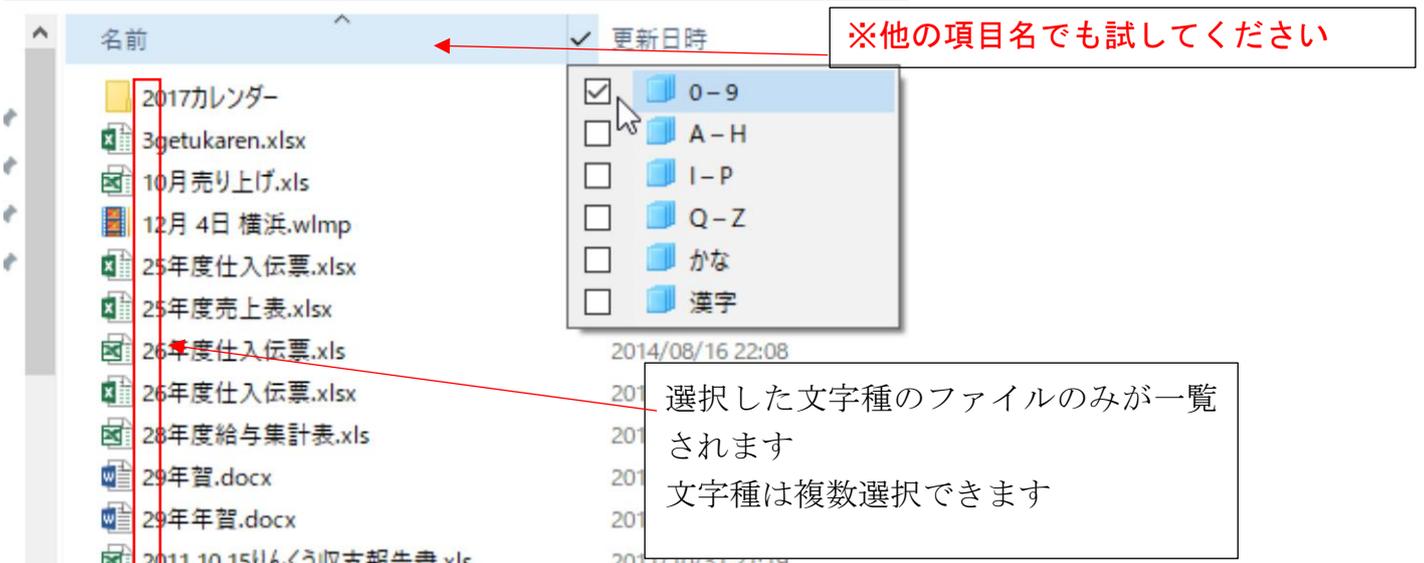


名前項目はアルファベット、音順で並んでいますが以下の様にして、検索ファイルを絞ることもできます

- 検索する項目名にカーソルを置きます

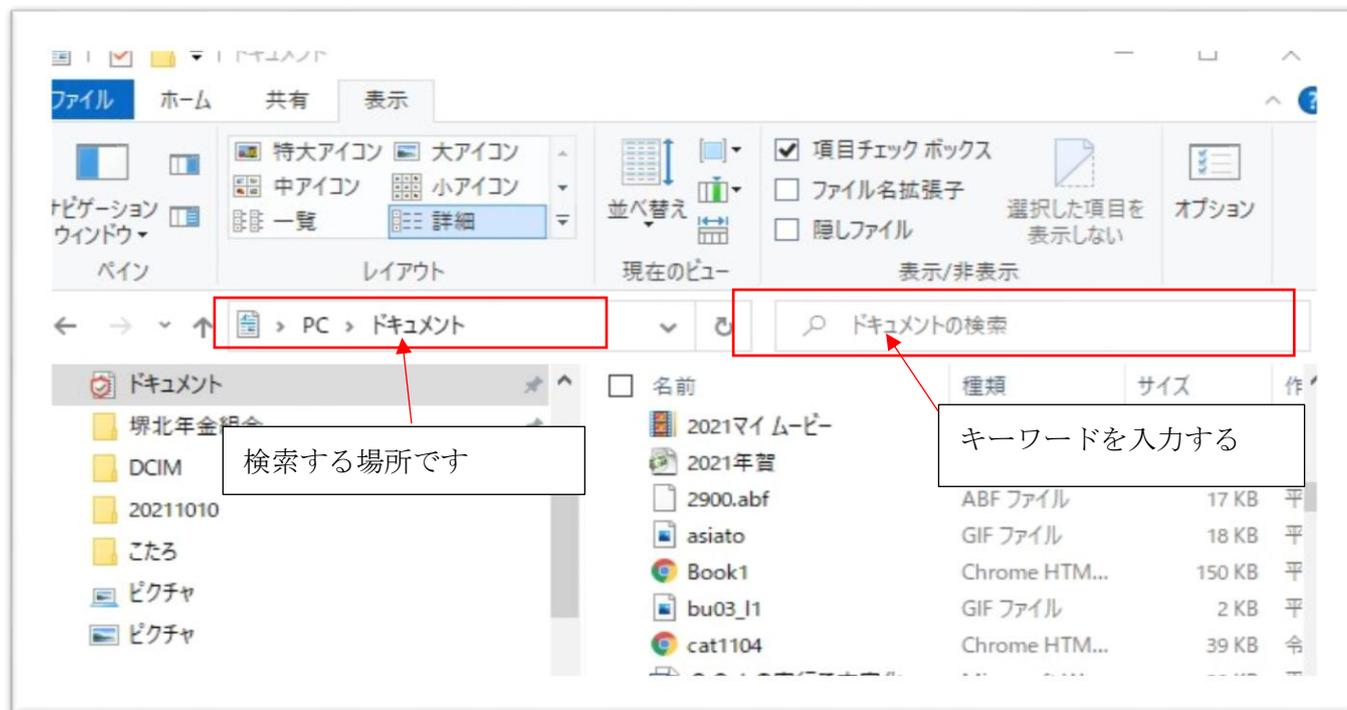


- 検索ファイルの先頭文字の種類を選びます



文字列で検索することができます。

検索したい場所（フォルダ、ドライブ）を開き検索ウインドウをクリックし、検索する文字列を入力します



「パソコン」と入力してエンターキーを押すと、検索が始まります

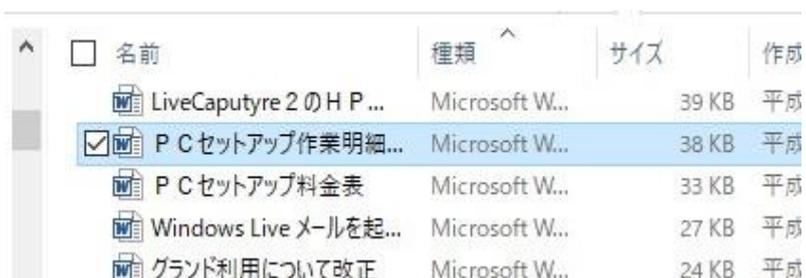


検索は下位のフォルダも含めて検索します

したがって C:または D:のようにドライブを指定するとすべてのデータが対象になります
保存した場所やファイル名を忘れたときに使用するとよいでしょう。（※時間がかかります）

ファイルを選択する

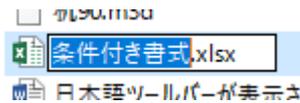
目的のファイルをクリックします
クリックしたファイルが選択できます
「Ctrl」キーを押しながらクリックすると複数選択、「Shift」キーを押しながらクリックすると範囲選択できます
又、「Ctrl」キーと「A」キーを同時に押すとすべてのファイルが選択できます



ファイルの名前を変える

目的のファイルを右クリックし、表示されるプルダウンメニューから「名前の変更」をクリックします

名前の部分が反転します



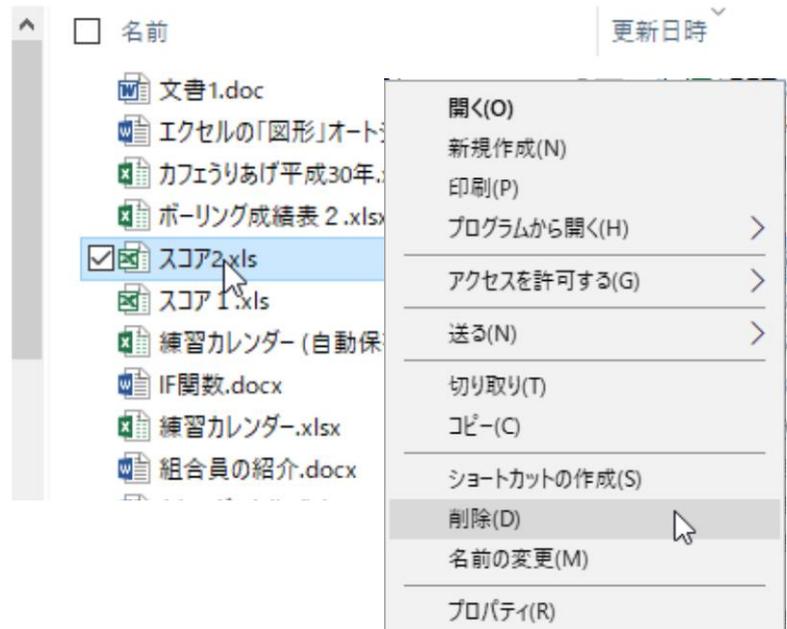
変更する名前を入力してエンターキーを押します

複数のファイルを選択しているときはファイル名の後に連番が付きます

※フォルダも同様に名前の変更や削除ができます

ファイルの削除

- ① 選択されたファイルを右クリックし、表示されるプルダウンメニューから「削除」をクリックします
- ② ファイルを選択した状態で「delete」キーを押す
- ③ ファイルを選択した状態で「ホーム」リボンの「**X**削除」アイコンをクリックします
- ④ 選択されたファイルをドラッグしてデスクトップの「ゴミ箱」アイコンにドロップします

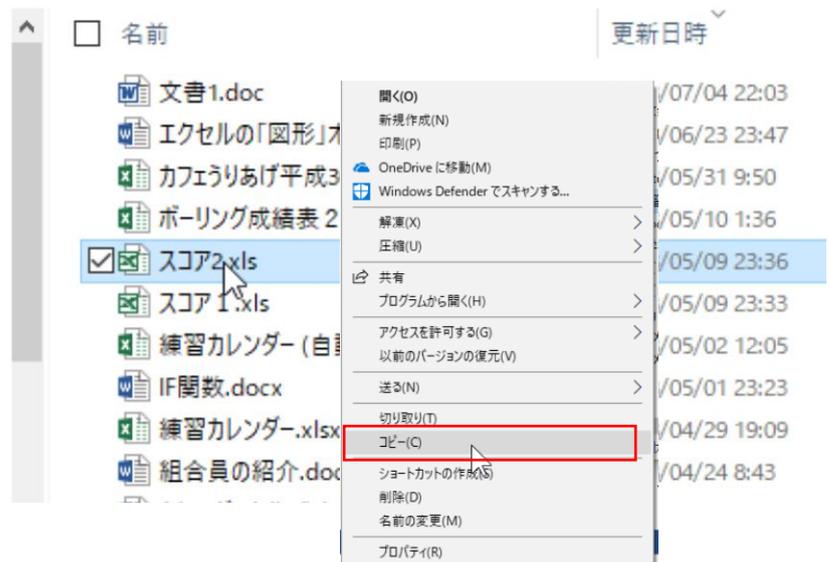


ファイルのコピー

パソコンのコピーは一般的な複製を作るコピーではありません
コピー実施後貼り付けを行うことで複製が作成できます、

- 選択されたファイルを右クリックし、表示されるプルダウンメニューから「コピー」をクリックします
- ファイルを選択した状態で「Ctrl」+「C」キーを押す
- ファイルを選択した状態で「ホーム」リボンの「コピー」アイコンをクリックします

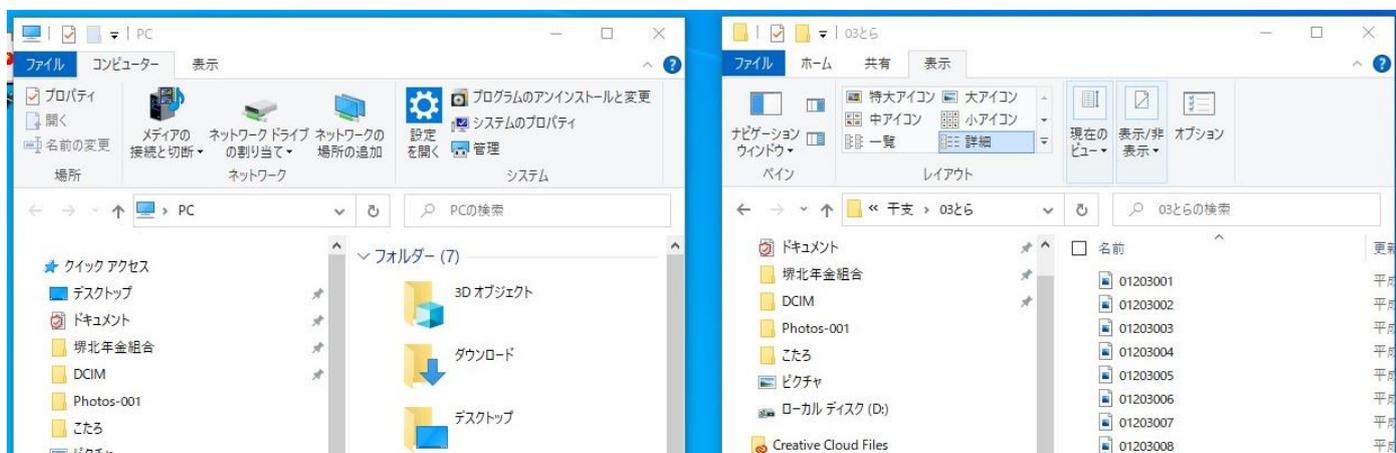
- 上記いずれかの方法で「コピー」を実行したのち目的のフォルダを選択して「貼り付け」を実行します
- 目的のファイルを「Ctrl」キーを押しながらドラッグしてコピーを作成するフォルダにドロップします



- 目的のドライブ、またはフォルダが 1 画面で表示できないときは、複数のエクスプローラを起動し目的の場所を開いてドラッグできます

複数のエクスプローラを起動する

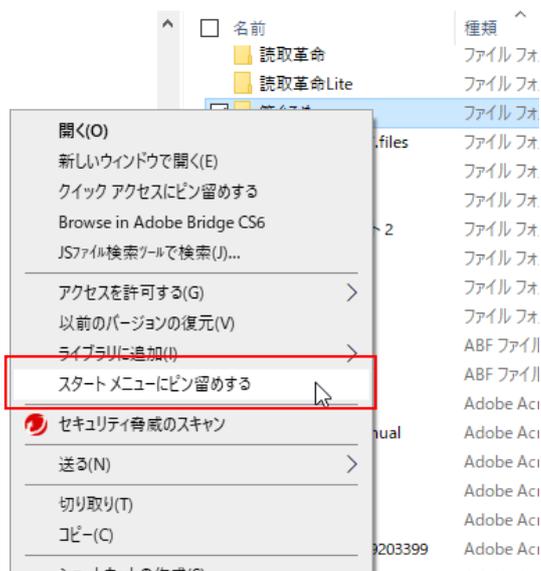
- ① ナビゲーションのドライブ又はフォルダを右クリックして、右クリックメニューから「新しいウィンドウで開く」をクリックします
- ② 「Shift」キーを押しながらタスクバーのエクスプローラアイコンをクリックします



※同じドライブ上であればドラッグ&ドロップは移動になりますので、複製を作るコピーでは「Ctrl」キーを押しながらドラッグしてください

よく使用するフォルダをスタートメニューに登録する

登録したいフォルダを選択して右クリックします
右クリックメニューから「スタートメニューにピン留めする」をクリックします



よく使用するフォルダをデスクトップに登録する

スタートメニューに登録されたフォルダアイコンをデスクトップ上にドラッグします